

2012年11月8日

報道関係者各位

アットホーム株式会社

トレンド調査 —20代独身OL・サラリーマンに聞く“上司との距離”についての調査—

若者が抱く上司との距離感 自宅が上司と「同じ沿線はOK」だけど「同じ最寄駅はNG」 上司からの誘い「ランチ・飲みはOK」だけど「FBの友達申請はNG」 (Facebook)

不動産情報サービスのアットホーム株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役:松村 文衛)は、1都3県(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)在住で、都内に勤務している一人暮らしの20代独身OL・サラリーマン600名を対象に、“上司との距離感”についてのアンケート調査を実施しました。

本調査では、若者が抱く上司との距離感について、自宅が上司と「同じ沿線」であることを許容できるという人の割合が58.9%であったのに対して、「同じ最寄駅」であることを許容できるという人の割合は36.9%となり、大きく減少することが分かりました。

また、上司からの「ランチ」や「飲み」の誘いを許容できるという人の割合がそれぞれ7割を超えた一方で、上司からの「Facebook(フェイスブック)の友達申請」については、許容できるという男性52.6%、女性30.1%と、男女で「許容できる範囲」に大きな差があることが分かりました。

■ 主な調査結果

- 自宅が上司と「同じ沿線」であることを許容できる、58.9%。
- 上司と「同じ最寄駅」であることを許容できる、男性49.0%、女性24.7%。
- 上司からの「ランチ」の誘いは72.4%、「飲み」の誘いは72.0%が許容できる。
- 上司からの「Facebook(フェイスブック)の友達申請」は許容できる、男性52.6%、女性30.1%。
- 上司と「恋愛についての会話」を「よくする」「たまにする」、30.0%。

■ 調査概要 (クローズド調査)

- ◆対象/1都3県に在住、東京都内に勤務し、賃貸住宅で一人暮らしをする20代独身OL・サラリーマン計600名(男女各300名)

◇居住地

東京都	79.7%
神奈川県	6.7%
埼玉県	6.5%
千葉県	7.2%

◇住宅タイプ

マンション	61.5%
一戸建て	0.7%
アパート	37.5%
公営住宅	0.3%

- ◆調査方法/インターネットリサーチ
- ◆調査期間/2012年8月17日(金)~8月21日(火)

～調査結果～

■上司と「同じ沿線」に住むのは58.9%がOK。

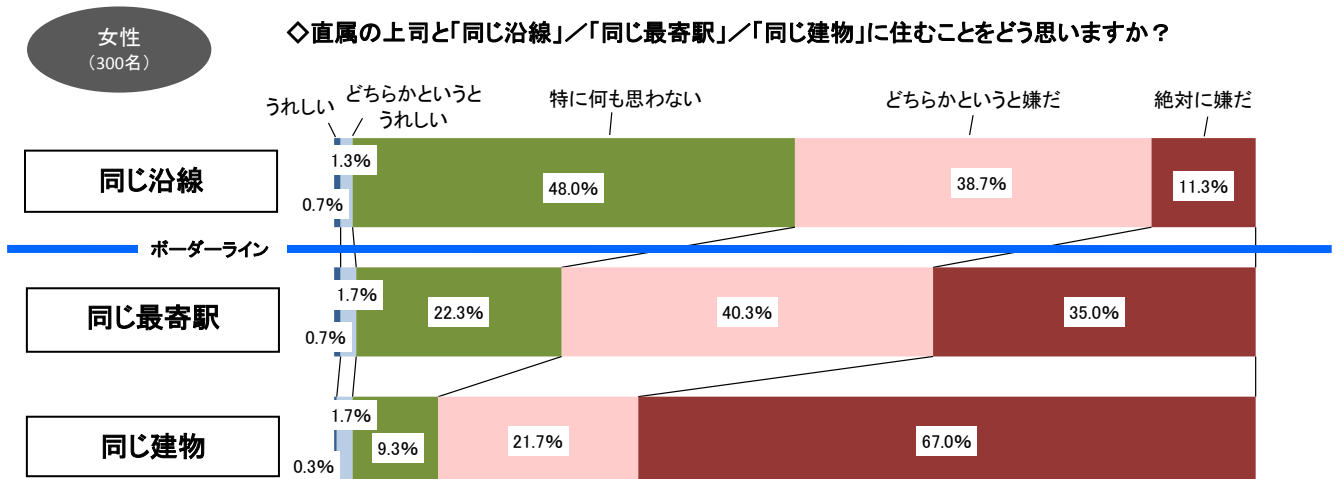
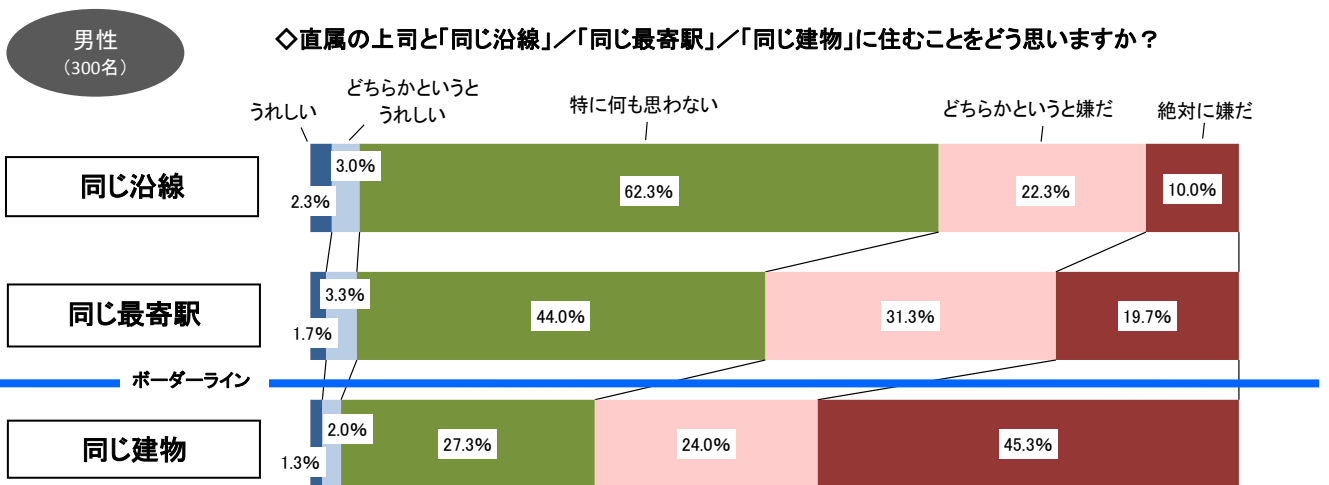
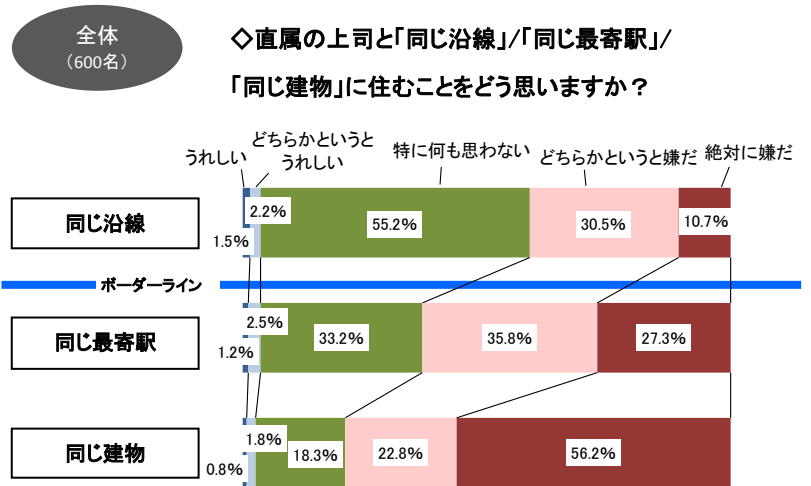
上司と「同じ最寄駅」は、男性は49.0%がOK。女性は24.7%に留まる。

◇直属の上司と同じ●●に住むことをどう思いますか？

直属の上司と「同じ沿線」、「同じ最寄駅」、「同じ建物」に住むことについて聞きました。「うれしい」、「どちらかといううれしい」、「特に何も思わない」を「許容範囲」と捉えると、許容できている人の割合が、「同じ沿線」では58.9%。ただし、「同じ最寄駅」の場合、男性は49.0%と約半数なのに対し、女性は24.7%に留まる結果に。

上司との自宅の距離に関する“許容のボーダーライン”は、男性が「同じ最寄駅」まで、女性は「同じ沿線」までと、異なるようです。

また、全体的に女性の方が許容範囲が狭く、ボーダーラインが厳しい傾向が見られました。



■上司からの「ランチ」「飲み」の誘いは約7割がOK。

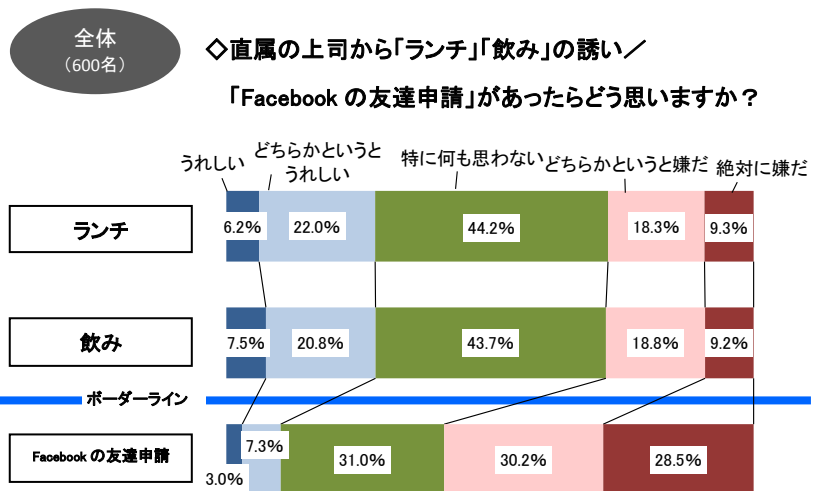
上司からの「Facebookの友達申請」は、男性は52.6%がOK。女性は30.1%に留まる。

◇直属の上司からの●●の誘いをどう思いますか？

直属の上司からの「ランチ」「飲み」の誘い、「Facebookの友達申請」についてどう思うかを聞いたところ、「うれしい」「どちらかといううれしい」「特に何も思わない」と回答した、許容できると考える人の割合は、全体で「ランチ」は72.4%、「飲み」が72.0%となりました。

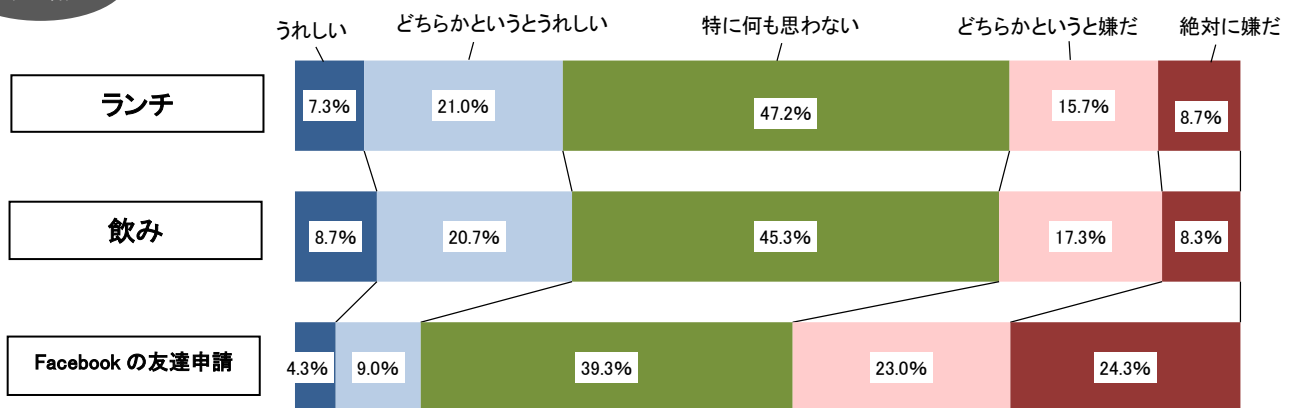
一方、「Facebookの友達申請」に関しても、許容できると考える人が男性は半数以上であるのに対し、女性は30.1%に留まる結果に。

上司が部下の女性へFacebookの友達申請をする場合は、こうした“距離感”に留意する必要があると言えます。



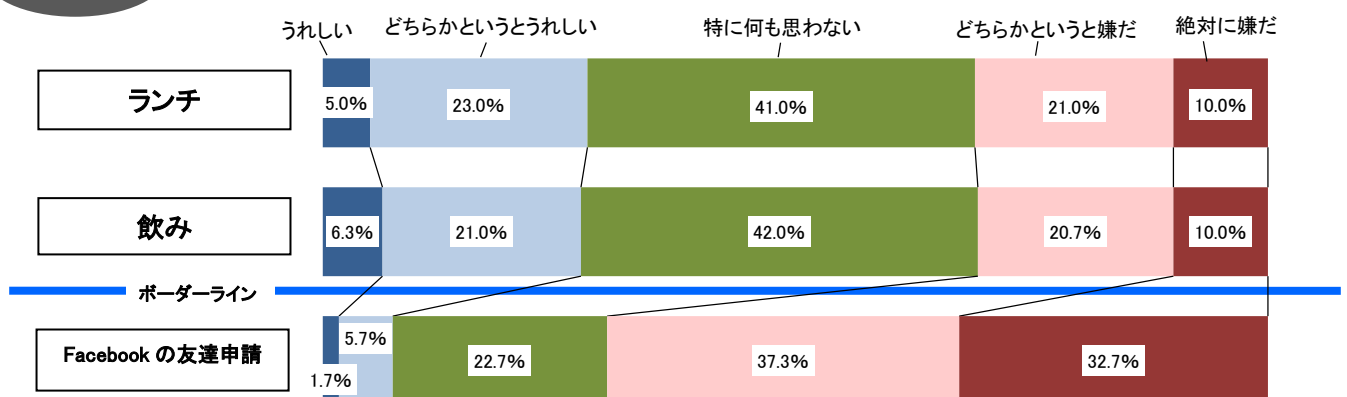
男性 (300名)

◇直属の上司から「ランチ」「飲み」の誘い／「Facebookの友達申請」があったらどう思いますか？



女性 (300名)

◇直属の上司から「ランチ」「飲み」の誘い／「Facebookの友達申請」があったらどう思いますか？



■上司と「恋愛についての会話」、男女とも3割が「よくする」「たまにする」と回答。

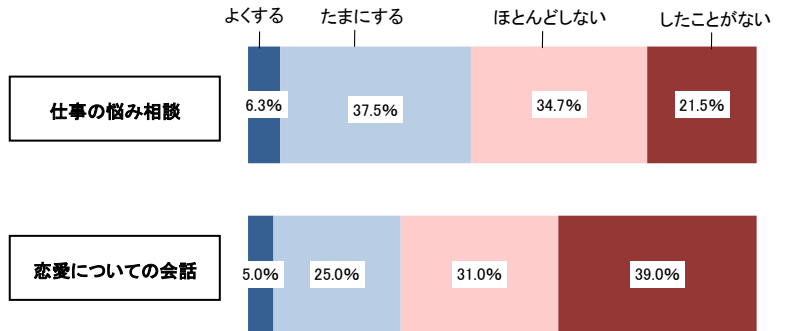
◇直属の上司と●●の話をしますか？

直属の上司と「仕事の悩みについての相談」「恋愛についての会話」をするかを聞いたところ、「仕事の悩み相談」に関しては、「よくする」「たまにする」と回答した人の合計が、全体で43.8%、「恋愛についての会話」は30.0%、でした。

男女別に見ますと、男性は「仕事の悩み相談」を「よくする」「たまにする」と回答した人の合計が45.6%、「恋愛についての会話」に関しては30.3%でした。女性は「仕事の悩み相談」が42.0%、「恋愛についての会話」は29.7%の割合の人が、「よくする」、「たまにする」と回答しました。

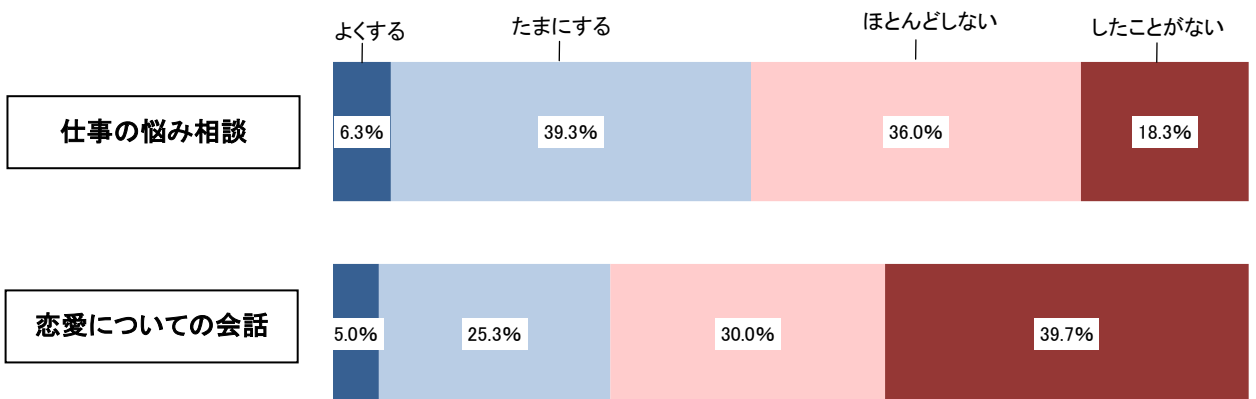
全体
(600名)

◇直属の上司に仕事の悩み相談をしますか？
恋愛についての会話をしますか？



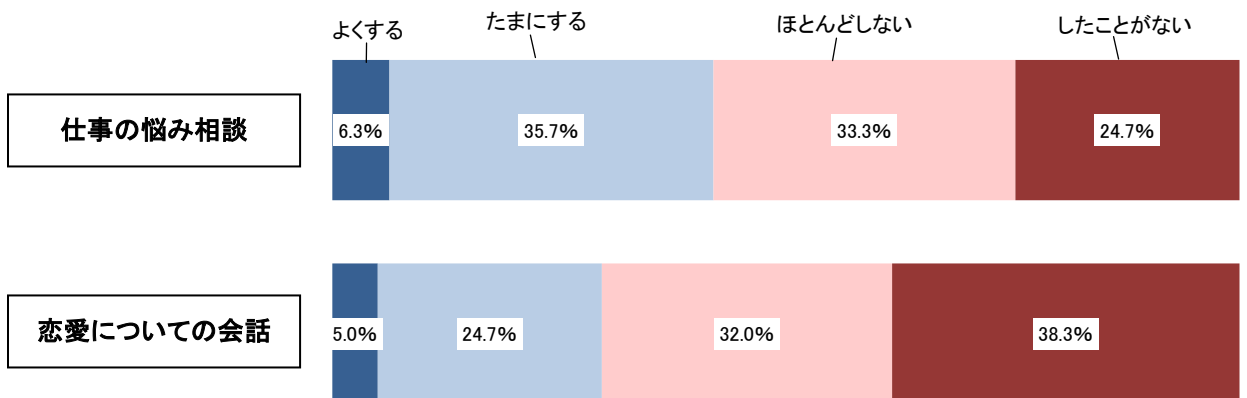
男性
(300名)

◇直属の上司に仕事の悩み相談をしますか？恋愛についての会話をしますか？



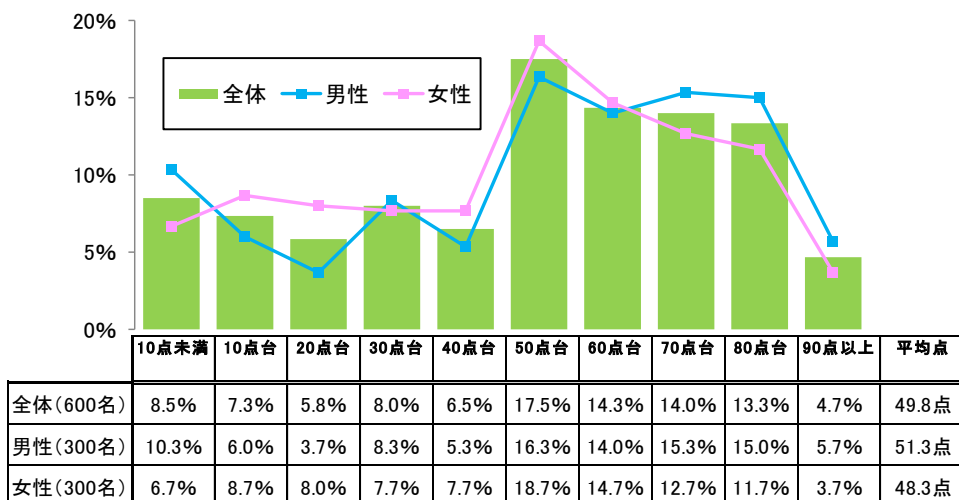
女性
(300名)

◇直属の上司に仕事の悩み相談をしますか？恋愛についての会話をしますか？



■ 愛社精神度、63.8%が50点以上と回答。

●あなたの愛社精神度(現在勤務している会社を愛している度合い)は、何点ですか？(対象:600名)



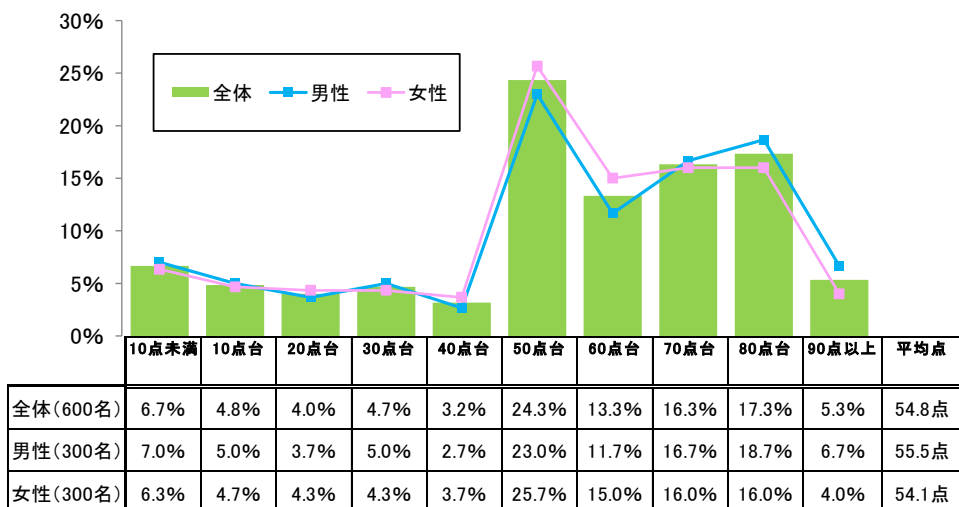
現在勤務している会社をどのくらい愛しているか、愛社精神度を、100点満点で回答してもらったところ、全体の平均点は49.8点で、男性の平均点51.3点、女性が48.3点でした。

点数の分布を見ますと、50点以上を回答した人の割合が、63.8%に上りました。

■上司との仲良さ度、76.5%が50点以上と回答。

上司との仲の良さは愛社精神と深い関係。

●あなたの直属の上司との仲の良さは、何点ですか？(対象:600名)



直属の上司との仲の良さを100点満点で回答してもらったところ、全体の平均点は54.8点で、男性の平均点が55.5点、女性が54.1点でした。

点数の分布を見ますと、50点以上を回答した人の割合が、76.5%に上りました。

<上司との仲良さ度と愛社精神度の関係>

上司との仲良さ度と愛社精神度の関係を調べてみると、上司との仲良さ度を高く回答している人ほど、愛社精神度も高く回答しており、上司との仲良さ度と愛社精神度は密接に関係している様子がうかがえます。

